



成田支部

第41回定期大会



成功裡に終了！

9月4日、成田支部事務所にて、成田支部「第41回定期大会」を開催しました。大会は※岩井執行委員長の挨拶から始まり、10名の代議員の発言で方針が豊富化され、満場一致で今後の運動方針が可決されました。

2026年度執行体制

役職	氏名	年齢	主たる職場
執行委員長	岩井 誠	46	銚子乗務ベース
執行副委員長	寺西 将人	41	湖北駅
書記長	高橋 宏紀	43	佐倉乗務ベース
執行委員	豊田 太郎	46	佐倉乗務ベース
執行委員	坂本 玄記	39	佐倉乗務ベース
執行委員	齋藤 誠	43	佐倉乗務ベース
執行委員	宍戸 義邦	45	佐倉乗務ベース
執行委員	加藤 優	39	四街道駅
執行委員	横田 郷平	36	銚子乗務ベース
執行委員	大西 俊太郎	35	佐倉乗務ベース
執行委員	土屋 大輔	35	指令・輸送品質ユニット
会計監査員	穂積 将男	38	佐倉乗務ベース
会計監査員	木内 淳平	39	佐倉乗務ベース

退任された渡邊浩季さん
お疲れさまでした！

※挨拶・発言はNo. 2に掲載

第41回定期大会 スローガン

1. 「2026JR総連春闘」と「過半数代表者選挙」の総括を明確にし、あらゆるハラスメントを許さず、健全なJR東日本グループをつくり出すために、職場からの実践で組織の強化・拡大を全組合員でつくり出そう！

1. 「安全・健康・ゆとり」が担保された職場をめざし、「新人事・賃金制度」「組織再編」をはじめとした会社施策の検証運動の強化、安易な赤字ローカル線の見直しに反対、労働者の分断を許さず、安全第一・現場第一のJR東日本グループをつくり出そう！

1. あらゆるテロにも戦争にも反対！「抵抗とヒューマンイズム」の精神を根底に、憲法9条改悪、労働諸法制改悪の阻止、安心して暮らせる社会の実現をめざして連帯する仲間とともにたたかおう！



第41回定期大会

▼岩井 執行委員長あいさつ（要旨）▼

JRバス関東の成田空港支店で発生したパワハラは、情報も活用するたたかいをして、本人の復帰を後押しした。今後も**組合員・家族を考え行動**する。新人事賃金制度では評価区分が曖昧だ。過半数代表者選挙の開票時に、不公平さが見受けられた。労働組合として**おかしいことはおかしい**と言う。未加入者に労働組合の重要性を伝える必要がある。**みんなで運動を創る**事が大切。

▼代議員からの発言（要旨）▼

【業務関係】

- 事象が発生した後、**分会として**すぐに本人に寄り添い**激励**を行った。
- 職場単位で実施する**訓練やイベント**は、一度整理して**規模を見直す**べき。
- 成田空港駅**では好調なインバウンド需要で、改札1人対応ではキツイ。**2人対応出来るようにして**ほしい。勤務対応も評価するべき。
- 慢性的な要員不足**で、乗務員職場では管理者も乗務して乗り切っている。異動、担務・業務内容変更により、**結局人が足りない**。
- 本来**付くべき超勤・手当**が、一部支給されない事態が発生した。
- 人間関係でメンタルを**やられ、**休職・退職してしまった人**もいる。会社としてどれほど把握しているのか。

【組織関係】

- 「被害者が加害者にされた武蔵小金井駅暴行事件」や「大宮地本での不当労働行為」など、**真面目に働く人が苦しめられるのはおかしい**。
- 最初は何も分からず組合に加入した。一度脱退したが、話す人とも表面上だけのようにも感じ、寂しさもあった。**今後を考え再加入**を決めた。
- 過半数代表者選挙の開票結果発表の有無が、職場によって違うのはおかしい。各職場ごとに**開票のやり方を統一し、得票数を開示する**べきだ。

職場からの実践で、安全第一・現場第一の
JR東日本グループをつくりだそう！！